冬シーズンの”にぎわい創出”

【ファミリー客誘致にむけた取組み】

スキー人口減少が続く中で新たな需要に繋げるがねらい。

スキー場名	とりくみの概要
ブランシュたかやま スキーリゾート （長野県）	1．「動く歩道」の設置 　全長１０２メートルの動く歩道を設置し、ソリ遊び、リフト乗車が難しい初心者も安心して利用できる移動手段に。 　既存の「動く歩道」とあわせると約 200 メートルの滑走距離となる。他のスキー場にはない幼児や初心者にやさしい環境づくりで差別化を図った。 2．なんちゃってスノーパークの設置 「キッズ」と「昔取った杵柄」お父さん向けのゲレンデアトラクションの設置で、飽きずに楽しめるゲレンデに。 緩斜面を有効活用できる。コースはジャンプ台も雪面から１０㎝程度で、怪我もほとんどない。 「なんちゃってゲレンデ」
竜王スキーパーク （長野県）	こどもゲレンデの整備 動物の形をした風船の滑り台等、遊具の充実を図った。 ゲレンデ内には、トイレや休憩用のパオ（モンゴルの移動式テント）を設置して、利便性を高めている。

冬シーズンの”にぎわい創出”

【ファミリー客誘致にむけた取組み】

スキー人口減少が続く中で新たな需要に繋げるがねらい。

スキー場名	とりくみの概要
富士見 パノラマリゾート （長野県）	風船式の滑り台など遊具の充実を図った。
白馬八方尾根 スキー場 （長野県）	スキー場内に託児所を設置
白馬五竜スキー場 （長野県）	こどもを対象としたイベント開催を増やした。